

モンゴル

モンゴル経済は、拡大を続けているがそのペースは落ちてきている。鉱工業生産額の伸びと、政府目標の一桁に維持されている消費者物価の上昇率にもかかわらず、2015年上半期の全体的な経済活動は低調であった。この傾向は7月も同様である。

マクロ経済指標

2015年第2四半期のモンゴルの実質経済成長率は、前期の4.3%から2.1%に低下した。この結果、上半期の成長率は3.0%となった。上半期において農業、鉱工業及び建設業、サービスの全ての部門で成長率はプラスであったが、生産に対する純課税は前年同期比14.5%のマイナスであり、低い成長率という結果をもたらした。同期において粗固定資本形成は前年同期比36.4%の減少となっている。これは投資の大部分を占める海外からの直接投資の減少によるものである。モンゴル銀行(中央銀行)によれば上半期の直接投資額は前年同期のおよそ13%にとどまった。

2015年6月の鉱工業生産額は前年同月比21.3%増、7月は同11.3%増であった。全体の鉱工業生産の約3分の1を占める鉱業及び採掘業の生産額は6月が前年同月比20%増、7月が同17.3%増であった。製造業の生産額は6月が前年同月比29.4%増、7月が同4.1%増であった。石炭、銅精鉱、原油などの主要輸出鉱産品の生産は前期を上回ったが、鉄鉱石、錫、ほたる石などの生産は中国などへの輸出需要の減少により低下している。

2015年6月末の登録失業者数は32,700人で、7月末には31,100人に減少した。これはもっぱら建設業と鉱業における季節雇用の増加によるものである。しかし、失業率は第1四半期の7.4%から第2四半期には7.8%に上昇している。これはより多くの人々が失業者として登録したが、需要の弱い労働市場において職を見つけられなかったことを示している。1-7月期の新規の登録失業者は前年同期比20.6%増、新規の就職者数は同19.4%減であった。

年間の消費者物価上昇率は政府目標である一桁レベルに抑えられている。2015年上半期の上昇率は前年同期比8.9%であった。7月には前年同月比で6.9%に低下している。消費者物価指数のウェイトで最大の29.3%を占める非アルコール飲料及び食品は前年同月比3.9%の上昇で、上昇率が最低だった通信は同0.7%の低下となっている。

第2四半期の対米国ドル平均為替レートは、1ドル=1,939トゥグルグで前期の同1,960トゥグルグから増価した。しかし、7月には同1,978トゥグルグと減価している。

第2四半期の国家財政収支は3,900億トゥグルグの赤字となり、前期の1,450億トゥグルグから増加した。上半期の累積赤字は5,350億トゥグルグとなった。財政収入が前年同期を3.1%下回った一方、財政支出は前年同期を6.1%上回った。租税収入は前年同期を0.9%上回ったが、非租税収入は前年同期を27%下回った。財政支出は全ての支出項目で増加している。

貨幣供給量(M2)は3月から5カ月連続で、前年同月比で減少した。7月のM2は9.9兆トゥグルグ(20億ドル)であった。また、融資残高は2カ月連続で前年同月を下回った。他方、不良債権比率は、6月は6.5%、7月は6.9%と上昇しており、ビジネス環境の悪化を示している。

外国貿易

2015年上半期、貿易総額は42億ドル(輸出24億ドル、輸入18億ドル)であった。貿易収支は5億3,160万ドルの黒字となった。7月も7,260万ドルの黒字を記録し、2014年10月から10カ月連続の黒字となった。しかし、輸出入ともに上半期には前年同期を下回り、輸出は前年同期比4.4%減、輸入は19.3%減であった。輸出の減少は、主に主要輸出産品である石炭と鉄鉱の輸出の減少に伴うものであった。石炭輸出は量では前年同期比26.3%、金額では同30.9%減少した。同時期に鉄鉱は、量では前年同期比12.6%、金額では同45%減少した。これらの品目の輸出先はほとんど中国であり、モンゴルの輸出の不振は中国経済の停滞によるものと言っても過言ではない。

(ERINA調査研究部主任研究員 Sh. エンクバヤル)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年1Q	2015年2Q	2015年1-6月	2015年6月	2015年7月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.6	11.7	7.8	4.3	2.1	3.0	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	7.2	9.0	8.1	21.3	11.3
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	9.5	8.4	8.9	7.3	6.9
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	33.3	32.7	32.7	32.7	31.1
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,960	1,939	1,950	1,903	1,978
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	0	▲1	▲1	▲1	▲2
融資残高の変化(対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	8	▲3	▲3	▲3	▲2
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	5.7	6.5	6.5	6.5	6.9
貿易収支(百万USドル)	▲292	▲1,781	▲2,354	▲2,089	538	376	156	532	109	73
輸出(百万USドル)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	1,078	1,293	2,370	501	443
輸入(百万USドル)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	702	1,137	1,839	392	370
国家財政収支(十億トゥグルグ)	42	▲770	▲1,131	▲297	▲808	▲145	▲390	▲535	▲187	▲103
国内貨物輸送(%)	34.5	34.7	1.7	▲1.3	20.1	▲15	▲32	▲25	-	-
国内鉄道貨物輸送(%)	31	11	6.3	▲0.5	2.8	▲6	▲5	▲6	▲3.0	0.4
成畜死亡数(%)	495.5	▲93.7	▲34.1	84.8	▲63	▲36	76	44	15	-

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。

(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号(ほか)